

平成28年度 尾張旭市市民活動促進助成事業候補選定会議  
公開プレゼンテーション会議録

1 開催日時

平成28年5月21日（土）

開会 午後1時30分 閉会 午後3時35分

2 開催場所

尾張旭市渋川福祉センター 研修室

3 出席者（敬称略）

【候補選定会議候補選定員（以下候補選定員という。）】

特定非営利活動法人ボラみみより情報局 代表理事 織田 元樹

金城学院大学国際情報学部 教授 佐藤 久美

市民生活部長 小池 勲

企画部企画課長 竹内 元康

【申請団体】

- ① ピース・トレランス
- ② 尾張旭・セーフティ・サイクリスツ・ネットワーク
- ③ クルブ アトレティコ ヒラソル
- ④ NPO 法人心豊かに ARD の会
- ⑤ ホッ,ト・たいむ・ばあちゃんの寺子屋
- ⑥ ふるさとガイド旭
- ⑦ はやぶさ地防会
- ⑧ ガールスカウト愛知県第99団
- ⑨ まえまえくらぶ
- ⑩ NPO女ちから母ちからの会

【事務局】

市民活動課長 佐藤 嘉彦

市民活動支援センター所長 西尾 頼子

市民活動支援センター副主幹 浅見 貴子

市民活動課コミュニティ係長 木村 幸広

4 会議概要

開会あいさつ

候補選定員の紹介

申請事業プレゼンテーション・質疑応答  
 候補選定員講評・会長総評  
 閉会あいさつ

## 5 会議の要旨

|                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| 事務局                               | 定刻になりましたので、ただいまから平成 28 年度市民活動促進助成事業候補選定公開プレゼンテーションを開催します。開会にあたりまして、尾張旭市市民生活部部長小池勲から、ごあいさつを申し上げます。                          |
| 市民生活部長                            | 《あいさつ》   |
| 事務局                               | 続きまして、本日の助成事業候補選定員 4 名の方々をご紹介します。<br>《候補選定員紹介》<br>《進め方を説明》<br>では、始めてまいります。   |
| <事業説明>                            |  |
| ① ピース・トレランス<br>事業名 障害者問題にかかる映画上映会 |  |
| <質疑応答>                            |  |
| ①ピース・トレランス                        |  |
| 織田候補選定員                           | 申請書の中に、「一堂に会して」ということや、健常者と障がい者が触れ合う機会をつくるということが書いてあるのですが、映画を見た後で何かのテーマでディスカッションする機会だとか、感想を言って意見を交換するような機会は設けていらっしゃるのでしょうか。 |
| ピース・トレランス                         | 今後、映画を見るだけではなく、障害者差別解消法の問題などをもっと膨らませて、映画を見るのを一つのきっかけとしてそういった講演会等をつくっていきたいと考えています。  |
| 織田候補選定員                           | 例えば初めて見た健常者の人たちの「全然知らなかった」という感想を聞いたりだとか、意見交換があるといいかなということなのですが、今は予定されていないということですか。   |
| ピース・トレランス                         | 第 1 回目のときはアンケートを取らせていただいて、先ほど言ったようなご意見をいただいております。それを元に今後、今おっしゃられたようなディスカッションも含めたものを検討していければいいかなと考えています。                    |

|   |   |
|---|---|
| 織田候補選定員   | 今後、障がい者の情報の格差をなくすためにいろいろな方法があると思うのですが、例えば目の見えない人たちのためにシーンボイスの上映、あるいは字幕をつけての上映だとかいう対応は、今回あるいは今後、どのようにしていきたいと考えていますか。   |
| ピース・トレランス                                       | 前は、字幕は作らせていただきましたが、声を出してその状況をお知らせするというものもありますので、今後、バリアフリーの映画上映をやらせていただく予定になっています。   |
| <事業説明>  |   |
| ② 尾張旭・セーフティー・サイクリスツ・ネットワーク<br>事業名 OSCNじてんしゃスクール |   |
| ③クラブ アトレティコ ヒラソル<br>事業名 ファミリーサッカーフェスティバル i n尾張旭 |   |
| ④NPO法人心豊かにARDの会<br>事業名 多世代交流館いきいき きゃ〜るフェスタ      |   |
| <質疑応答>  |   |
| ②尾張旭・セーフティー・サイクリスツ・ネットワーク                       |   |
| 佐藤候補選定員   | 昨年度から自転車のルール、乗り方について、非常に厳しくなり罰則も設けられるようになりました。ルールは結構細かくてまだまだ知らない人が多いと思うのですが、それは子どもたちや大人も含めてどのように周知させようと考えていらっしゃいますか。  |
| 尾張旭・セーフティー・サイクリスツ・ネットワーク                        | 昨年度、キープレフトアクションということで助成をいただきました。その時に実際に道を走り、その道の走り方を学びました。調べる場所は調べ、守山警察署のお巡りさんと一緒に走ったので、分からないところはそこで質問して、まずはスタッフが共有しました。ただ、一般のかたはお子さんも大人のかたも実際に知らないようです。私たちは基本的に親子で体験していただくということで、お子さんに対しても啓発活動はいたしますが、保護者のかたもそこで学んでいただく形になります。交通安全のことを一回やっても時間も限られていますので、繰り返し機会があるごとに啓発をさせていただく形にしております。 |
| 佐藤候補選定員   | まだまだ市民の人たちもルールについて良く分かっていないということを感じていらっしゃるということですね。今年からアンケートを取られるということなのですが、そのアンケートの内容の質問はどんなことを聞かれる予定でしょうか。  |

|                          |  |
|--------------------------|--|
| 尾張旭・セーフティー・サイクリスツ・ネットワーク | 今回からはしっかりやらせていただこうと思います。お子さんに対してと、保護者の人に対しての意識の変化が分かる内容にしたいと考えております。今回初めて知ったことは何ですかとか、見通しの悪い交差点で確認する場合、右左右後ろの方も確認するのですが、その意味は何か、後ろから車とか自転車とかバイクが来る、そこで安全を確認した上で出るのだよということをお話します。                               |
| ③ クルブ アトレティコ ヒラソル        |  |
| 小池候補選定員                  | 今回、99%くらいのかたが子どもにスポーツが必要だとか、それから人気のスポーツはサッカーが一番だとか、どちらかという保護者のかたの考えを公表いただいたのですが、今回3回目となって、子どもさん方の感想などをお聞かせいただくことはできますか。  |
| クルブ アトレティコ ヒラソル          | 親子で一緒にサッカーをする機会というのは、なかなかないと思うのですが、見ていることだけでは分からない子どもの成長が分かりますし、子どもも、親も頑張ってくれているということは分かってくれていて、片付けとかも率先してやるようになってきていますので、このまま継続して親子関係ももっと強いものにしていけたらと思っています。  |
| 小池候補選定員                  | 対象年齢も年少まで下げられたり、家族対抗ゲームという新しい取組も取り入れられたということも先ほどお聞きしたのですが、資金面を見させていただきますと、ミニゴールであるとか、カラーコーンなどはそういった新しい取組に必要なということで理解すればよろしいでしょうか。参加費が100円という非常に安価にやっけていただいているのですが資金面の方は大丈夫なのでしょうか。                             |
| クルブ アトレティコ ヒラソル          | ゴールやカラーなどは、使っていると踏んだり、ボールがあたって歪んでしまったりするので必要となってくるのですが、参加費につきましては、営利目的ではないので、いかに親子関係の絆を強くしてみなさんに楽しんでいただけるかというところを大切にしています。その点では参加費等は本来でしたら取りたくないくらいのことを会代表は言っておりますが、運営がありますので、そういう訳にはいかず100円という形でさせていただいております。 |
| 小池候補選定員                  | 3回目ということで参加者の拡大もどうぞよろしくお願いいたします。   |
| ④ NPO法人心豊かにARDの会         |  |
| 竹内候補選定員                  | 事業の目的としまして、世代を超えた年代の方々が触れ合う場所、多世代の交流の推進ということでお書きになっていますが、2年目ということで昨年実際にどんな年齢層のかたが参加されたとか、気づかれたことですか、一度やってみてこんなふうになったらいいなと考   |

|                      |   |
|----------------------|---|
|                      | えていることがあれば教えてください。  |
| NPO法人心豊かにARDの会       | <p>多世代交流館は、今年度からコミュニティバスのバス停を利用することもできて大変うれしく思っています。昨年度の開催の時は小学校やシニアクラブでPRをさせていただきました。</p> <p>昨年度は交通機関が不便ということで、高齢なかがたくさんいらっしやったという印象はないのですが、ご家族で来ていただいたり、コーラス関係のかたや、一緒に歌いたいわとかたとか、一緒に乗り合わせて車で来ていただいたりということで、本当に小さいお子様からご高齢な方もいろんなイベントに参加していただきました。</p> <p>特にお楽しみ広場は、はじめは小さいお子様が中心でしたけれども、高齢者にもやっていただいたり、普段交流が持てないところで交流が持てたというところが本当に良かったと思っております。</p> |
| 竹内候補選定員              | 多世代交流というのは地域づくりの基本になりますので、非常にいいことをやっていただいていると思います。  |
| <事業説明>               |   |
| ⑤ ホッ、ト・たいむ・ばあちゃんの寺子屋 | 事業名 ホッ、ト・たいむ・じいじ・ばあばの知恵袋  |
| ⑥ ふるさとガイド旭           | 事業名 尾張旭市域6ヶ村の「村絵図資料集」の作成と寄贈等の活用   |
| ⑦ はやぶさ地防会            | 事業名 地域の災害に対する対処活動の推進  |
| <質疑応答>               |   |
| ⑤ ホッ、ト・たいむ・ばあちゃんの寺子屋 |   |
| 織田候補選定員              | 事業のことをお伺いしたいのですが、指導が厳しいというのは具体的にどのように厳しくされているのでしょうか。  |
| ホッ、ト・たいむ・ばあちゃんの寺子屋   | むかしの寺子屋という言葉を使っています。子ども習字は1時間で集中して、しゃべっていたら注意して、黙って書こうと言っています。始めた時4名だったのが、現在は21名にまでなっています。  |
| 織田候補選定員              | 大学に進学されたことで事業を進めていく上で支障はないですか。  |
| ホッ、ト・たいむ・ばあちゃんの寺子屋   | 大学でも、協働ということでやっています。若い人たちとも接点ができます。   |
| 織田候補選定員              | 大学に行く時間が多くなって、事業をやる時間の工夫はどうしていますか。  |

|                    |  |
|--------------------|--|
| ホッ、ト・たいむ・ばあちゃんの寺子屋 | 私が教えているのは七宝焼と習字だけです。   |
| 織田候補選定員            | そうすると他の内容は他のかたが教えているので支障はないということですね。   |
| ⑥ ふるさとガイド旭         |  |
| 佐藤候補選定員            | 非常に大切な調査もされて、資料集もつくられるということで、尾張旭市にとっては財産になっていくものだと思います。コミュニティの基本は村だと思うのですね。その村の地誌をお調べになっていらっしゃるということですが、そこから見えてきたことと、今後自分の住んでいるところの地史を知ることによってどんな役に立っていくとお考えですか。   |
| ふるさとガイド旭           | 尾張旭市は6つの村からなっております。それぞれの村絵図が江戸時代の後期に書かれまして、それを見るときに自然と協調し、ため池をたくさん作って水を大事にしてお米作りに苦労しながらも一生懸命生きているという姿が読み取れます。そういう真摯な姿勢、その自然と共生して生きているということは皆さんに知っていただきたいし、今、自然破壊が進んで住宅ばかりになってしまい、人工的な公園をつくれればいい、便利さがあればいい、そういう風に思いがちですが、もう少し別の心の豊かさを補償するようなものを、尾張旭の原点である自然や文化のもとになる地図を勉強することによってその一端を感じてもらえるんじゃないか、そんな風に小学校の郷土学習などで使っていたらと思っております。 |
| 佐藤候補選定員            | あと、2点お聞きしたいのですが、今、天候の関係もあって災害の問題が起きていますけれども、それと自分の住んでいるところを知ることがどういう風に役に立つのかということと、ふるさとカルタをされていらっしゃるって、去年うまうまかなかったという風には書いていらっしゃるのですが、今年はどんな工夫をされるのか教えてください。   |

|   |   |
|---|---|
| ふるさとガイド<br>旭                                  | 災害のことですが、ため池や矢田川も大雨や集中豪雨の時はずいぶん氾濫したこともありまして、工夫をしながら生きてきています。特に水害は悲惨な害を生むものですから、尾張旭のみなさんに以前こういうことがあったよ、警戒してくださいということは言えると思います。それからふるさとカルタは尾張旭市の教育委員会主催で、私たちが協力して、宣伝して楽しくカルタ取り大会をやります。尾張旭の文化、自然、いろんな伝説が書いてあるふるさとカルタをみなさんに知って欲しい、幼稚園くらいの子から中学生まで取り入れたいと思っておりますが、協力もとてもたくさん得られております。最初スタートした時から減ってしまっていることは残念なことです。 |
| ⑦ はやぶさ地防会                                     |   |
| 小池候補選定員                                       | 高校生や大学生のかたに講演会を通して助ける側の方の知識を持っていただくということですね。それから保育士を対象として、非常食という風には書いていますが、具体的にはどんなようなことを教えていただけるのでしょうか。  |
| はやぶさ地防会                                       | 出前講座という形で、講演会と同じ内容をやろうと思っております。AEDの使い方、人工呼吸の仕方、三角巾を使った救護をするとか、そういうことを出向いて行ってやろうと思っております。  |
| 小池候補選定員                                       | 市でもAEDの使いかた等は研修もやっておりますので、非常食のところはどんな風になるのかなと思ったのですが。もしマニュアルとかレジュメがいただけるのでしたら、活用させていただけるとありがたいと思います。今後、若者が指導者となって活動ができる体制づくりにつなげていっていただきますようよろしくお願いします。   |
| <事業説明>  |   |
| ⑧ ガールスカウト愛知県第99団<br>事業名 「尾張旭 ひまわり絆プロジェクト2016」 |   |
| ⑨ まえまえくらぶ<br>事業名 旭前駅前縁日                       |   |
| ⑩ NPO女ぢから母ぢからの会<br>事業名 尾張旭の演劇祭                |   |
| <質疑応答>  |   |
| ⑧ ガールスカウト愛知県第99団                              |   |
| 竹内候補選定員                                       | プロジェクトを継続されていまして、絆づくりや防災の学びの実施による手ごたえや成果といった観点からお話を聞かせてください。  |
| ガールスカウト<br>愛知県第99団                            | 集会や一般の子どもを招いた集会、親子で参加していただいた会などで防災の意識を持ったり、ガールスカウトの技術として学んだこと   |

|                    |   |
|--------------------|---|
|                    | <p>が実はいざという時に役に立つのだということを一一般の人にもお伝えしつつ、スカウト達自身も気づいたということは、この一年であったかと思います。</p>   |
| 竹内候補選定員            | <p>3年間助成事業を継続されて助成金が終了ということになるのですが、この後活動をどうされますか。</p>   |
| ガールスカウト<br>愛知県第99団 | <p>応援の声がやっと聞けるようになってきて、一緒に活動ができるといいねというような声もいただけるようになってきていますが、子どもたちともう一度立ち返って、次どうするのかということをぜひ考えていきたいというのがみんなの声でした。年上の子どもたちを中心に小学生達を巻き込みながら、どういう風に今後進んでいったらいいのか、このままひまわりの種を配布して続けるのか、それとも少し形を変えながら進めるのかというのを、ぜひ一年かけて子どもたちの手で考えていきたいと思っていて、来年どうするかというのは未定の状態です。</p> |
| 竹内候補選定員            | <p>尾張旭市も職員を福島県三春町というところに震災の翌年から毎年派遣をしております。三春の町長が直接お見えになって、維摩池の北側のところに日本三大桜といわれる三春の滝桜の子孫樹をお分けいただいたということがございます。そういった関係もございまして、福島県のひまわりプロジェクトは子ども達の成長を助けるための一つのツールかもしれませんが、そういった繋がりもありますので、ぜひまた考えていただいて続けていただけたらと思っております。</p>                                       |
| ⑨ まえまえくらぶ          |   |
| 織田候補選定員            | <p>今年が3年目ということで、2年間縁日をやったことによって地域でこんなこと変わったなという実感はありますか。</p>  |
| まえまえくらぶ            | <p>ずっと、家に引きこもっていたかたが、お祭りの時は出てきていただいて盛り上げてもらったよという感謝の声を聞いて、やってよかったと思えました。近くのお祭りをみんなで盛り上げていきたいと感じています。</p>  |
| 織田候補選定員            | <p>素晴らしい話だと思います。3年目で切れてしまうのですが、やめてしまうのか、今後どのように続けていこうとされていますか。</p>  |
| まえまえくらぶ            | <p>地元のお祭りとして定着したと感じておりますので、これからは地元のかたで盛り上げていただき、お店で寄付を募ったり、自分たちもお店を出して資金を稼いだりして、長く続けていけるような祭りにしたいと考えています。</p>   |
| ⑩ NPO女ちから母ちからの会    |   |
| 佐藤候補選定員            | <p>素人の子ども達を集めて、舞台に立って一般市民の人たちの前で披</p>   |

|                   |  |
|-------------------|--|
|                   | 露ができるまでに育て上げるのはすごく苦勞もあると思うのですが、どうして、こういったことを企画されたのでしょうか。   |
| NPO女ちから<br>母ちからの会 | 私が女優志望だったことと、NPOの前身が童太鼓という団体ですが、太鼓移動の合間に寸劇を20年間くらいやっています、芝居心のあるメンバーもいます。先日の職業体験の際に俳優業もやりまして、アンケートにドキドキ感や楽しいということが書いてあり、練習を通じて子供達に学んでもらえればなと思います。たくさんのお応募があれば、どんどん台本を書いています。ダブルキャストでやれば、お互いライバル意識も芽生えるかなと夢が膨らんでいます。   |
| 佐藤候補選定員           | せっかく地元の文学を書かれたかたの作品をされるので、これを映像として記録することはお考えですか。   |
| NPO女ちから<br>母ちからの会 | 舞台は映像で撮ります。  |
| 佐藤候補選定員           | それをユーチューブでアップするとか、尾張旭在住のかたの作品を尾張旭の子どもたちが演じるのは、なかなか意味があるのではないかと思います。  |
| NPO女ちから<br>母ちからの会 | いろんなアイデアを取り入れていきたいと思っています。   |
| ＜休憩後＞             |  |
| ＜候補選定員講評＞         |  |
| 佐藤候補選定員           | 市民のかたを巻き込みながら、その活動を続けていくということにいろいろ工夫をされているということも伝わってまいりました。みなさんがあってこそ、その地域でしか分からない地域の課題を解決することができるんだということも理解させていただきました。何より、みなさんがとても生き生きとされていることに感銘を受けました。みなさんが楽しみながら、この活動を続けていらっしゃるということをお大変感謝しております。今後ともよろしくお願ひします。   |
| 竹内候補選定員           | 皆さんが工夫を凝らして地域活動をされていることに感心いたしました。こうした活動が地域のつながりを生んで、地域を支えていただいていることに改めて感謝申し上げます。市では、今後人口減少が想定される中、住みたいまちとして選んでいただけるよう、住み良いまちづくりを目指し、市の魅力をアピールし、定住を促進することが必要だと考えています。地域活動が活発で地域コミュニティが図られているということは、顔と顔が見える関係が構築され、安心して住んでいただける市のセールスポイントになるのではないかと考えております。本日もご紹介いただきました地域活動は、子育て、地域防災、世代間交流を進めるなど、すばらしい取組でございます。本市の魅力にな |

|              |   |
|--------------|---|
|              | る部分ではないかと思っております。みなさまのますますの発展と継続的なご活躍を期待しまして、本日の講評とさせていただきます。   |
| 小池候補選定員      | 各団体とも独自の視点や方法で、興味深い事業を計画していただきました。みなさまの熱意を大いに感じるとともに、市の既存事業でも、私どもの見方を変えて、目的や効果を検討することがとても重要なことなのだということを改めて考えさせていただきました。また、市の施策や事業をそれぞれの立場で補完をしていただいていることに、この場をお借りして心より感謝申し上げます。どの事業も個性的で、公益性、市民性、発展性などとてもすばらしいものでした。これからの評価、採点等がとても難しいものになると思います。今後の事業執行につきまして、計画的に進めまして、大きな効果を上げてくださることを期待申し上げます。本日の講評とさせていただきます。    |
| <会長総評>       |   |
| 織田候補選定員      | 愛知県には、みなさまのような団体が約8,000団体ほどあります。いろいろな団体をこれまで見聞きしてきましたが、今日はすごくびっくりしました。みなさんの企画を聞かせていただいて、かなりパフォーマンスが高く、なかなかこれだけの事業をやっている団体が尾張旭市の地域を支えているのだなというのは、すごいなと感じました。今日はずっとすごいなと何回言ったか分からないくらい、みなさんの事業の素晴らしさを感じた一日でした。助成金事業が3年という制約がある中で、次の発展を目指して、同じ活動をずっと長く続けていくことはすごく大切なことだと思います。ぜひ続けて、地域を支えていただけたらと思います。これからも、みなさん頑張ってください。 |
| <閉会あいさつ>     |   |
| 事務局          | 閉会にあたり、市民活動支援センター所長からごあいさつを申し上げます。  |
| 市民活動支援センター所長 | <あいさつ>  |
| 事務局          | では、本日の公開プレゼンテーションは以上で終了します。   |